

高瀬山

能登町立小木中学校 学校だより 12月号

令和3年12月1日(水)

メールアドレス:jhs-ogi-daihyo@noto.ed.jp

HPにもアップしています。QRコード⇒



「久田和紙での卒業証書づくり」

11月18日(木)に、3年生が久田和紙の卒業証書づくりを行いました。この活動は、能登町のすべての中学校の3年生が行っています。今回の活動は、白皮製造という蒸しあがった原木の黒皮をナイフでそぎとるという工程でした。3年生の2人は、「久田和紙 紙工房みわ会」の方々といろいろな会話をしながら、楽しんで作業を進めていました。

次回は、いよいよ紙漉きの工程に入ります。卒業証書の完成まであと少しです。そして、卒業の日が1日1日近づいてきています。

< >

最初はどんなことをするのかと思っていたけど、考えていたよりも大変でした。力を入れないとできないので、ほんとに大変でした。でもすごく楽しかったです。このような作業だと分かったのでよかったです。和紙の作り方などを知る機会はめったにないのでとてもよい経験になりました。

< >

自分はこの作業は、なかなか楽しいものでした。ナイフを使い、皮をすーっときれいにはいでいくことができたときはすごくうれしかったです。そのため、同じ活動を繰り返しても楽しかったです。こういう作業をしていって和紙を作っていくことがわかり、ぜひとも覚えておきたいです。こんな機会があってうれしかったです。次はいよいよ紙すきなので、とても楽しみです。



生徒会 あいさつ運動 11月9日~11月12日

1学期のアンケート結果からも分かるように、小木中生の大きな課題が『あいさつ』です。特に「自分から進んであいさつする」「大きな声であいさつする」の2つがポイントです。生徒会ではこの課題をなんとかしようと、あいさつ集会やあいさつ運動を行っています。期間中には、3年生からあいさつ運動中の生徒の様子が報告され、あいさつの仕方についてもう一度考えてほしいという呼びかけもありました。さわやかなあいさつが学校中から聞こえる、そんな学校を目指しましょう!



海洋教育 ～お魚調理体験食育事業～ 11月22日

能登町では、各学校で海洋教育を行っています。今回は、能登町食生活改善推進員をお招きして、「お魚調理体験食育事業」を実施しました。食材は『アジ』です。2年生が4つのグループに分かれ、「アジの南蛮漬け」にチャレンジしました。ウロコとぜいご取りから始まり、はらわたを取り出し、3枚におろしたあとそぎ切りしてフライパンで焼きました。ほとんどの生徒が、魚を自分で調理することは初めてで、少し緊張気味でした。ピーマン・人参・たまねぎを細かく切る作業は、家でもやったことのある生徒が多く、スムーズに進みました。地元の食材の活用により、小木で過ごす自分たちの環境に目を向けることができました。また、地域の方の丁寧な指導により、生徒たちは自分たちでおいしい料理を作ったという満足感を味わうことができ、とても貴重な体験となりました。



< >

今日、お魚調理体験で「アジの南蛮漬け」と「骨せんべい」を作りました。今回の体験で、魚をさばいてうろこを取ったり三枚に下ろしたりなど、初めてだったので少し難しかったです。おばあちゃんがさばいているのを見たことはあったけど、実際にさばいたことがなかったので、さばいている人はすごいと思いました。教えてくれた方もとても優しくわかりやすく教えてください、やりやすかったです。ありがとうございました。家でも作ってみようと思いました。

< >

お魚調理体験でアジの南蛮漬けを作りました。野菜はうまく切れたけど、アジはうまく切れませんでした。アジのぜいごはうまくとれたけど、三枚おろしにするのは難しかったです。でも、優しく教えてくださったのでおいしくできました。ありがとうございました。

< >

お魚調理体験をして思ったことは、アジのぜいごをとるのが難しいということです。また、人参が固くて切るのが難しかったです。親が毎日こんなに大変なことをしてくれているのかと思うと、感謝しかありません。調理体験の先生たちも教え方が上手だったので、すぐに南蛮漬けが完成しました。とてもいい経験になったと思います。



歯みがき教室

11月9日



11月8日は「いい歯の日」でした。それにあわせて歯みがき教室が行われました。講師は、歯科衛生士の小下美子先生です。歯垢の染め出しを行い、磨き残しの確認をしました。自分ではしっかり磨いていたと思っていた生徒は、磨き残しがあることに驚いていました。小下先生から正しい歯の磨き方を教えていただき、練習をしました。現在小木中学校で「むし歯がない、治療を終えた」生徒は**91%**です。いつまでも自分の歯でおいしくご飯が食べられるよう、自分の歯を大切にしましょう。



高校説明会

11月11日



航空高校石川、飯田高校、能登高校の三校の先生方と3年生の保護者に参加していただき、高校説明会が行われました。文化祭が終わり、いよいよ3年生は受験モードに突入です。それぞれの高校の特徴を知ることが、自分の進路選択では大切になってきます。高校を卒業したら進学か就職か、理系か文系か、どんな部活動をやりたいかなど、いろいろなことを考えてみて自分に合った進路選択をしてください。

文化芸術による子ども総合育成事業

11月11日

オルカミュージックさんによる、第2回目の文化芸術による子ども総合育成事業が行われました。今回は、吹奏楽部が演奏できる4曲を、オルカミュージックの皆さん、吹奏楽部員、中谷先生で合奏しました。普段は少人数で練習している吹奏楽部ですが、プロの皆さんと一緒に演奏でき、とてもうれしそうでした。また、部活動でも指導していただき、アンサンブルコンテストに向けて充実した練習を行うことができました。



栄光の足跡

能登ジュニア陸上競技選手権大会

〔共通男子砲丸投〕 2位 3位

全国中学生人権作文コンテスト 石川県大会

〔入選〕

〔金沢地方法務局長及び石川県人権擁護委員連合会長感謝状〕 小木中学校

全国中学生人権作文コンテスト 輪島人権擁護委員協議会 〔入賞〕

能登町税についての作品 書道 輪島税務連絡協議会長賞 〔銅賞〕

鳳珠郡図工美術作品審査会 〔銀賞〕 〔入選〕

鳳珠郡科学作品コンクール 〔入選〕

能登町科学作品コンクール 〔入選〕

鳳珠郡読書感想文作品コンクール 〔入選〕

『ピンチは自分を変えるチャンス』 第4回キャリア集会

第4回の講師は米田先生です。小学生時代から大学生時代まで、いろいろなピンチに遭遇したとき、どのように乗り越えてきたか話してくれました。人生最大のピンチは、卓球で頑張っていた中学1年生の時の骨折だそうです。4か月間部活動ができず、校内ランキングが20人中20位まで落ちました。そのピンチを乗り越えることができたのは、①「みんなに追いつきたい」「先輩たちのように全国大会に出場したい」という目標をもったこと ②毎日朝練に誘ってくれた親友の存在 ③温かく声をかけてくれた周囲の人たちの存在があったからでした。ピンチを乗り越えることで、自分自身が成長します。そしてその成長が人としての魅力となり、新しい友だちができます。そんな友だちと、大学生時代はとても充実した時間を過ごすことができそうです。そして、最後に紹介された星野道夫さんの言葉は、中学生の心に留めてほしいものでした。

『子どものころに見た風景が、ずっと心の中に残ることがある。いつか大人になり、さまざまな人生の岐路に立ったとき、人の言葉ではなく、いつか見た風景に励まされたり、勇気を与えられたりすることがきっとある。』



12・1月の行事予定



12月	曜	主な行事予定	1月	曜	主な行事予定
15	水	小木地区防災の日 防災集会	1	土	元日
16	木		2	日	
17	金	みんなで投票。みんなで参加。 あなたの一票大切に	3	月	
18	土		4	火	仕事始め
19	日		5	水	
20	月	模擬選挙(2・3年)	6	木	
21	火		7	金	職員会議
22	水	キャリア集会	8	土	
23	木	校内球技大会	9	日	
24	金	2学期終業式 スプリングコンテスト	10	月	成人の日
25	土		11	火	3学期始業式 校内書き初め大会
26	日		12	水	3年学力テスト①(国・理・英)
27	月	通知表渡し(1・2年)・四者面談(3年) 学校集金口座振替日	13	木	3年学力テスト②(社・数)
28	火	仕事納め	14	金	
29	水	学校閉庁(~1月3日)	15	土	小木地区防災の日
30	木		16	日	
31	金		17	月	

お知らせ

- ・12月29日(水)から1月3日(月)までは、**学校閉庁日**となります。この期間の学校への電話は廣澤教頭に転送されます。学校に連絡しなければならない場合は、遠慮無く電話をおかけください。
- ・第75回卒業証書授与式は、3月11日(金)に決まりました。